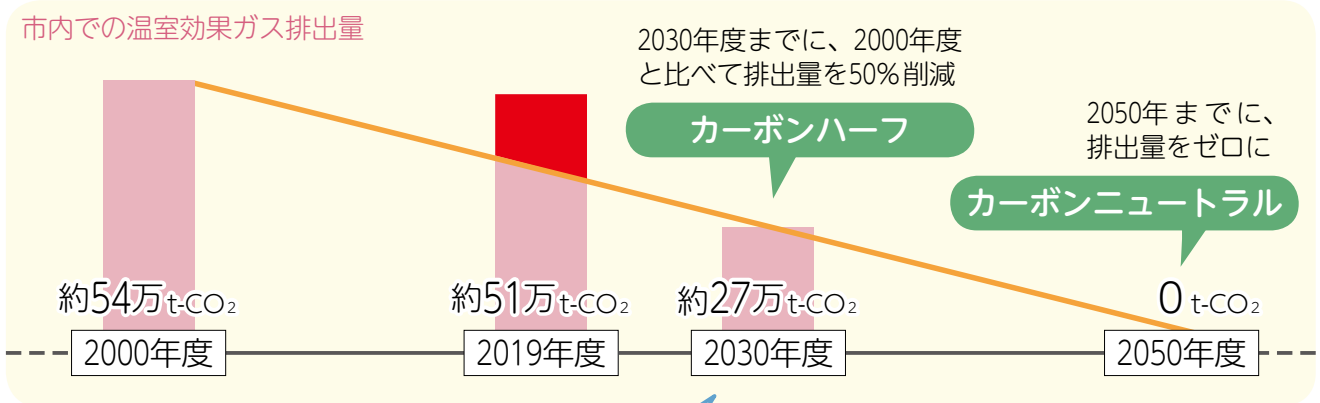
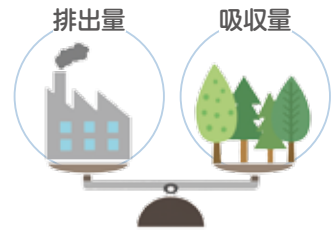


目指そう！カーボンニュートラル

カーボンニュートラルとは、気候変動や海面上昇などを引き起こす地球温暖化への対策として、経済活動や日常生活での温室効果ガスの排出量から、森林管理などによる温室効果ガスの吸収量を差し引いて、合計値をゼロにすることです。

市は、国や都と足並みを揃え、まずは、2000年度と比べて排出量を50%削減する**カーボンハーフ**を2030年度までに達成することを中間目標とし、更に、2050年までにカーボンニュートラルを達成することを目指しています。



もっとやります！

昭島市役所独自の挑戦的な目標

カーボンフォーター

昭島市役所が行う事業などによる排出量を2030年度までに2013年度と比べて75%削減します！

- 公共施設・設備で、太陽光パネル・蓄電池を設置して発電・蓄電に取り組むとともに、再生可能エネルギーやLED照明などを使用
- 電気自動車や水素自動車などを庁用車に導入
- 昭島ガス株式会社、東京ガス株式会社とカーボンニュートラルの実現に向けた協定を締結
- 気候危機・気候非常事態を宣言(※1)
- ゼロカーボンシティ(※2)の表明
- 再エネ100宣言 R E Action(※3)に参加

※1 気候が非常事態であるという危機感を市民や事業者などと共有し、ともに地球温暖化対策に取り組むために行う宣言

※2 2050年までに温室効果ガスの実質排出量ゼロを目指すという表明をした自治体

※3 使用電力を100%再生可能エネルギー(再エネ)に転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する新たな枠組み

これらの目標は、すべての市民の方が自分のこととして取り組まなければ達成できません！私たち、そして次の世代のために、一人ひとりが地球にやさしい暮らしを心がけましょう。



これ以外にも、普段の生活でできる取り組みはたくさんあります。今後、「広報あきしま」などで紹介していきます。

☆詳しくは、カーボンニュートラル担当へ。

市ホームページもご覧ください▶

